

〈 平成18年3月期 第3四半期決算 参考資料 〉

(連結)

	前期実績 平成17年3月期 第3四半期 <small>(H16. 4. 1~H16. 12. 31)</small>	当期実績 平成18年3月期 第3四半期 <small>(H17. 4. 1~H17. 12. 31)</small>	前年度実績 平成17年3月期 <small>(H16. 4. 1~H17. 3. 31)</small>	当期予想 平成18年3月期 通期 <small>(H17. 4. 1~H18. 3. 31)</small>	当期予想 平成18年3月期 通期 <small>(中間決算発表値) (H17. 4. 1~H18. 3. 31)</small>
売上高	10,504 億円	10,395 億円 (△ 1.0)	14,465 億円	14,800 億円 (2.3)	14,800 億円
国内	4,455 億円	4,281 億円 (△ 3.9)	6,271 億円	6,190 億円 (△ 1.3)	6,230 億円
海外	6,049 億円	6,114 億円 (1.1)	8,194 億円	8,610 億円 (5.1)	8,570 億円
営業利益	265 億円	376 億円 (41.9)	420 億円	490 億円 (16.6)	390 億円
〈利益率〉	〈 2.5 〉	〈 3.6 〉	〈 2.9 〉	〈 3.3 〉	〈 2.6 〉
経常利益	286 億円	312 億円 (8.9)	436 億円	390 億円 (△ 10.5)	290 億円
〈利益率〉	〈 2.7 〉	〈 3.0 〉	〈 3.0 〉	〈 2.6 〉	〈 2.0 〉
当期純利益	207 億円	128 億円 (△ 38.2)	182 億円	120 億円 (△ 34.2)	120 億円
〈利益率〉	〈 2.0 〉	〈 1.2 〉	〈 1.3 〉	〈 0.8 〉	〈 0.8 〉
増減要因 (営業利益)		(増益要因) 原価低減 91億円 諸経費等の減 79億円 試験研究費減 68億円 為替レート差 48億円 (減益要因) 売上構成差等 175億円		(増益要因) 原価低減 124億円 為替レート差 103億円 諸経費等の減 52億円 試験研究費減 40億円 (減益要因) 売上構成差等 249億円	(増益要因) 原価低減 113億円 試験研究費減 40億円 諸経費等の減 27億円 為替レート差 12億円 (減益要因) 売上構成差等 222億円
為替レート	109円/US\$	111円/US\$	108円/US\$	111円/US\$	108円/US\$
試験研究費	400億円	332億円	530億円	490億円	490億円
有利子負債残高	4,089億円	3,911億円	4,122億円	4,000億円	4,100億円
業績評価		減収 当期純利益減益		5期連続の増収 2期連続の当期純利益減益 売上高過去最高	
国内売上 (内訳)	179 千台	164 千台 (△ 8.3)	254 千台	235 千台 (△ 7.5)	237 千台
登録車	72 千台	69 千台 (△ 4.6)	104 千台	102 千台 (△ 2.2)	103 千台
軽自動車	107 千台	95 千台 (△ 10.9)	150 千台	133 千台 (△ 11.2)	134 千台
海外売上 (内訳)	240 千台	244 千台 (2.0)	328 千台	339 千台 (3.5)	336 千台
北米	153 千台	146 千台 (△ 4.5)	210 千台	209 千台 (△ 0.7)	213 千台
欧州	45 千台	47 千台 (5.2)	61 千台	64 千台 (6.0)	62 千台
その他	42 千台	51 千台 (22.4)	57 千台	66 千台 (16.5)	61 千台
完成車合計	419 千台	408 千台 (△ 2.4)	582 千台	574 千台 (△ 1.3)	573 千台
SIA受託生産車	13 千台	0 千台 (-)	13 千台	0 千台 (-)	0 千台

注1. ()は、対前年同期増減率

注2. 金額：億円(億円未満を四捨五入)、台数：千台(百台以下を四捨五入)、比率：%(小数点第2位を四捨五入)

注3. 連結売上台数は、国内連結対象販売会社の小売台数、海外連結対象販売統括会社の卸売台数、非連結対象会社に対する富士重工業の出荷台数などの合計値。

注4. 為替レートは富士重工業単独売上レート。